

戦後の教育

文學博士 澤柳政太郎

本篇は澤柳博士が朝野諸名士を招待して發表せられた大意である

一

私の今回歐米を視察いたした重なる目的は、大戦後世界各國が教育上如何なる施設をして居るかといふことを調査する爲でありました。大體を申せば各國何れも熱心に眞面目に教育上の施設に努力して居ります。就中英國の如きはその最も熱心なものであります。之に次いで米國であります。獨逸の如きも大戦後その教育制度に大改革を施した點から云へば何れの國よりも優れて居ると申してよいであります。獨逸には英米の如き新たな施設はないにいたしまして世界大戦で一敗地に塗れ、經濟上では破産に瀕せんとして居りながら、戦前と何等異なるどころなく、教育上の施設經營を維持して居りますことは、驚嘆に値するものがあります。佛國もごより等閑に附して居るわけではありませんが特に云ふべきほどのことはないかと思ひます。大國では伊

太利は最も後れて居る様であります。却つて白耳義和蘭、丁抹、瑞典等の小國が營々として教育の振興に努めて居ります。

二

英國は戦時中から國の教育費が他の如何なる行政費よりも膨脹しました。一般經費の節約と共に、教育費の整理もゲツデス委員會に於て調査せられまして、一八一八年に發布せられたる現文部大臣フシヤ一の教育法の施設は、一時頓挫した傾きがありました。此ゲツデス委員の調査によれば、教育費に於て可なり大なる節約を受けることになつて居りますが、海陸軍の整理も、政府はゲツデス案をそのまゝ採用いたしませんのですが、殊に教育の方面では政府は少額の減縮に同意したに過ぎせん。ゲツデス委員の提案は、政費の節減に伴ひて減税を目的として居りますから、國民からは大に歡迎せられましたけれども、其中の教育方面の整理案に至つては、一般社

會でも甚だ不評判でありまして教育社會は勿論労働黨を初め民間黨の反對が盛んであります。

ゲッデス委員の節約案は第一、英國從來の學制が、五歳から十四歳までを義務教育とし、更に十八歳までは補習教育を義務的に行ふことになつて居りましたのを、五歳から六歳までの教育を廢止して、多額の經費を節減しやうといふのであります。第二は、一學級の兒童數が從來三十二人餘にしかなつて居ないのを、一學級五十人としやうとするのであります。次には、教員の恩給金として教員をして俸給の小部分を國庫に納めることにしやうとするのであります。第四は、兒童數の少い地方に於ける小學校を合併するといふのであります。又次には中等教育及高等教育に對する補助を減少すべしといふのであります。又もとより文部省の行政費を相當節約すべしと申すのであります。之によつて教育費に於て約三割の國庫支出を節減せんとするのであります。第一に五歳から六歳までの兒童を學校に收容しないことにするといふ案は、一般社會の非常なる反對がありました。政府は之が實行に躊躇して居ります。第二案の一學級の兒童數三十二人を五十人とすること

は、教育の効果を減殺すること甚しいといふ意味から、教育者方面の非常な反對があるばかりでなく社會も反對しまして、今日では却つて一學級の定員を減少して、二十五人位にしなければならぬといふ意見が中々有力であります。従つて政府は此案も實行を躊躇して居ります。第三の教員俸給の百分の一を國庫に納める案は、政府が之を議會に提出しましたが、議會に於て非常なる反對を受けて成立するに至らなかつたのであります。斯くの如く英國に於ては他方面の整理は著々實現せられましたけれども、教育費の節約は殆んど容れられません。今日のところ國民教育に對する國庫支出額は、戦前の約四倍に達しましたがフィッシャー案が著々實行せられることになりました。今後又多大の増加を見るのであらうと思はれます。

又労働黨などでは總ての市民に、中等教育は勿論高等教育をも之を受くる機會を均等に與へねばならぬと主張し、此議論が段々盛んになりつゝありまして、恐らくは、或程度までは政府も之に聽從しなければならぬであらうといふ有様であります。

教育の主義精神の上に於ては、大體從來と大差は

ないやうでありますが、最も著しい變化は、國家主義的の教育から、人道主義的の教育に轉化せんとする傾度であります。之は歴史教授等の上に特に著しく表はれんとして居ります。從來は英國の偉大、英國の光榮といふやうなことを基調とした國家主義的の教育に相當力をいれて居りましたが、今日では著しく人道主義、世界主義的に傾いて參りまして、其精神からの教科書の編纂なども今諸方に著手されて居ると聞きました。

三

米國も世界戰爭に参加して種々の教訓を得ました。從來米國は外來の他國民を忽ち米化する力あることを信じ、之を誇りとして居りましたが、過般徴兵令を施行し國民を檢査して見ましたところ、國籍を米國に有するに拘らず、英語を解せざるもの數百萬の多きに達するを發見し、又身體的方面に於ても壯丁の體格が劣等で、兵役に適せざるもの甚だ多いことを知りました。是等のことは大に米國人の心を刺戟しまして、今日では各州各市あげて教育の徹底に腐心し所謂米化運動は非常に盛んになりました。體格改善に就いても、大に施設するところがあり、

體育専門の視學を置いて盛んに國民體育を振興しやうとして居ります。

又二三年前から合衆國中央政府に教育省を設けて教育の統一發達を計らんとする意見が盛んに唱へられ、其法案も議會に提出されて居ります。其案によれば、先づ以て教育省の總豫算を一億弗とし、其中教員養成費を體育方面に各々二千萬ドルを廻はさんとするやうなことが出て居ります。米國のことでありますから、中央集權に反對する人も多くありますが、かゝる案の提出せられるのを見るも如何に米國が最近教育に注意して居るかを知ることが出来ると思ひます。米國民は眞に教育を尊重し、盛んに教育上の施設をやつて居るのであります。小學八年、中學四年の年數の數へ方の如きも、中學一年といはずして第九年第十年といつて、中等教育は小學校に連絡した義務教育であるといふ風であります。試みに計算をしてみますと、我が國で、中等程度の教育を受くるものは、百三十五人に就いて一人であります。米國では七十餘人に居いて一人の割合であります。彼の黒奴ニグロに於てすら中等教育を受くるものゝ割合は我が國に比して多いといふ有様であります。

彼等は六十年前までは奴隸とし、財産として取扱はれたものでありますが、今日では我が國民よりは多くの割合で中等教育を受けつゝあるので此點等も大に鑑みるところが無くてはならぬと思ひます。黒奴は九十七八人につき一人の割合で中等教育を受けつゝあるといふ有様であります。米國人は「教育に對する投資は最も賢き投資なり」といふ標語がある位であります。ハワイには三四年前にハワイ大學が出来まして、現に四五百人の在學生があります。此の大學は砂糖の研究に多少の特色がありますから米大陸から其の爲に來り學ぶものが多少あるといふであります。實に此大學はハワイ二十五萬の云はば獨占する大學であります。如何に合衆國の教育が盛んであるかを雄辯に物語つて居るものと思ひます。かくて、米國には大學又はカレッジと稱するものが約七百餘もありまして、教育の機會均等は、事實に於て殆んど實現せられんとして居ります。若し之を制限するものありとせばそれはたゞ個人の教育を受ける能力如何といふことのみであるといふ有様であります。

四

獨逸は大戦後政治上非常な變革がありましたので従て教育も非常な急變をいたし特に制度上の改正が最も著しいものであります。獨逸其他歐洲諸國では、從來中等以上の教育を受けるものは、小學校を経ず特別の經路を取つて居りましたので、小學校（フォルクス・シューレ）で終るものと、中等以上の教育を受けるものとは、初めから區別せられて、下層階級の兒童は中學校以上の教育を受けることが出来ない有様でありましたが、戦後獨逸では最初の四年間は、貧富の階級に拘はらず、平等の教育を受けることが出来るやうになりました。それは獨逸としては非常なる英斷であります。そして新憲法の上にもその主義が明かに定められ、從來の公立豫備校（フォア・シューレ）は此秋を以て全く其跡を斷つことになりました。私立學校も階級的の豫備校は漸次全廢することになりました。之は歐洲では初めて見るごころであります。佛國でも其論が起つて居りますがまた實行せられず、英國も小學校に入るものは全然小學校で終る無産階級で、中等以上の學校に入るものは、これまで有産階級に限られて居たのでありますが、最近では中學生徒の中その四分の一以上は、普通の

小學校から入學せしめ、之に獎學資金を與ふるといふことになつて居ます。かくして何れの國も舊來の習慣を破つて教育の機會均等に向つて銳意施設をして居ります。

獨逸の教育上の改革で著しいことは、教員養成機關の改正であります。それは師範學校を廢して、教員は少くも専門學校以上の程度の教育を受けなければならぬといふことにしたことであります。教育の實際の施設は各州に委ねてありますので、未だ充分に實現されては居りませんが、近き將來に於て必ず實現せらるゝことゝ思はれます。私は師範學校を見たいと普國の文部省に求めましたが、其の内に無くなる學校だからといつて見せて呉れませなんだ。又獨逸は一面非常に悲惨な状態にあるに係らず、早くも千九百二十年に獨逸全國教育會議を開いて、種々な研究を遂げ、有力な材料を各聯邦に提供し教育上の改善に資して居ります。もとより從來の施設を中止するが如きことは全然ないのであります。あれほど經濟上に窮迫して居りながら而かも從來或は贅澤ではないかと思はれるほどの施設さへも、こと苟くも教育上のことであれば、依然としてこれを繼

續して居りますので、この點は實に感服の至りであります。

五

今回の視察に於て、何れの國に於ても著しく感じましたことは國民大多數の教育に非常な努力をして居るといふことであります。我が國は之に比較すると餘程劣つて居るといはねばなりません。特に我が國は國字國文に於て、大きなハンデキャップを持つて居りますので、國民教育の効果は彼に比し大に劣つて居ると思ひます。今日にして此の方面に力を注ぐことを怠つたならば、將來非常なことになるはせぬかと思はれます。彼の地で會ひました我が外交官や、軍人と話しをして見ましても、異口同音に我國は將來どうしても國民教育を第一とせねばならぬと云つて居ります。我が國の國民大多數の教育、之を如何にすればよいかといふことにつきましては、皆様の充分な御考慮を煩はされなければならぬと思ひます。第二に教育上の機會均等といふことは、世界の大勢でありまして、我國にも將來どうしてもこの要求を聽かねばならぬと思ひます。我國では教育過剩なことを口にする人がありまして、餘りに多く教育を施

せば、遊民を生ずる恐れがあるなど、いふ人がありますが、歐米ではかくの如きことは問題になりません。すべての市民が高い教育を受けるのに何の差支がありませんか。一人でも多くより高き教育より良き教育を受けることが、個人の爲にも、社會の爲にもまた國民の爲にも幸福であります。かくてすべてのものに教育上の機會を均等に提供し之を制限するものは單に各人の能力のみといふことになつて參りましたが我國も大に茲に覺らなければならぬことでもありますまいか。獨逸の如き明日食ふ麵麩の煩ある間に立つて尙ほ且つ大學生が非常な勢を以て殖えつつあるのであります。第三には、教員養成機關のことであります。獨逸の如きはこの點に於ては寧ろ過激なる改革をさへ斷行して益々完全なる教員を養成しやうと努力して居ります。在來の師範學校を廢して大學程度の師範學校を新たに建設すべきの精神は既に獨逸の新憲法の上に明かではありませんか。

米國に於ても師範學校を昇格して大學程度として以て時代の要求に應じ得る良教員を得んとする傾向にありました。各大學も亦師範大學を併置して、優良な教員の養成に努めて居ります。我が對岸の加州

の如きは既に五つか六つの州立師範學校を悉く大學に昇格いたしました。

米國の師範學校は、從來小學八年、中學四年を終つたものに更に二ケ年間の師範教育を施したのであります。近來は之を三年又は四年にして、師範大學にするのであります。中學校の教員は、師範大學即ち中學校卒業後四箇年の教育を受けて教師たるの資格を得たのであります。小學校教員と中等學校教員とは、其學力に於ても、待遇に於ても我國の如き大差はないのであります。彼の有名な工業地であるデトロイドの如きは、小學校教員も、中學校教員も同様の素養あれば同等の俸給を給する制になつて居ります。從來歐米何れの國でも小學校教員も中等學校教員も亦大學教授も其待遇の差別が我國の如く甚だしくなかつたのであります。近來は益々接近して其差は大變少なくなりました。もと我が滿鐵の顧問であつたテイース博士は今ハケルン大學の教授をして居られますが、博士に遇ひました時、「貴國の小學校教員諸君は、定めて生活が餘程困難であらう」と申しました。ところが、教授は「いや小學校教員諸君も我々大學教授の俸給も餘り差がないから生活

の困難は我々も小學教師も同様である」と話されました。又歐米ではどうも我國よりも、教育者が社會から尊重されて居るかと思はれます。殊に教育者といへば大學教授から小學教師に至るまでを含めて一所に考へるかの様に見えます。我國では大學教授は相當に尊敬されますが小學教師は精神的にも餘り重んぜられない、これは一は其の素養が充分でない爲めであらうと存じます。我小學教師の素養は大に高めないと思ひます。教師その人を良くせずして他から方法を授けその方法に依らしめて教育の成績を擧げやうとしても出来るものではないと私は信じます。

第四に女子教育の方面について申上ますと、各國とも女子は男子と同じ様に社會國家に各方面の事業を通じて盡して居りまして、大戰後は特に女子の自覺自信を促しまして、女子の地位は著しく向上してまゐりました。社會國家の進歩に女子の積極的に加はらぬ日本はたとへ七千萬の人口ありとするも實は三千五百萬とも考へることが出来ず。我國に於ては今尙女子に高等教育の必要なしなどといふ説をなすものがありますが、これは從來の女子教育の缺陷

をのみ見るものでありまして、眞の女子教育が徹底しないからであります。女子に如何なる教育を施すべきかは、かりに問題とするも現在のまゝで不充分なことは明瞭であります。

終りに社會教育については、近來我國でも餘程注意されて參りましたが、彼と我とを比較すれば、其差が非常であります。苟も彼の國々に遊ぶ人々が、博物館、圖書館、美術館等の社會教育機關の整備に驚かぬものは一人もありません。又是等のお蔭を蒙つて居らぬ人はありません。歐米到るところ如何なる都市でも博物館、美術館、圖書館等の設備のない所はないといふ有様でありまして、學校教育以外に是等の施設が社會を教育する力の偉大なることは申すまでもありません。我國に於ても單なる通俗講演などに満足せず、組織立つた大規模の施設をしなければならぬと思ひます。

歐米に於ては又大人の教育殊に勞働者の教育も非常な進歩發展をして居ります。英國の勞働者の教育の如きは、職業的意味を絶對に加へませんで勞働者に人間としての教育を加へるのであります。最近英國の各大學では、勞働者の爲め教育施設となさるる

所がないといふ有様であります。英國の労働者の人格が、他の國に比して比較にならぬほど進んで居るのは、尤もであると思ひます。労働者の教育を放任することは、決して得策ではございません。労働問題社會問題の根本的解決は教育に依つて始めて行はれるのであります。労働者にして健全なる思想圓滿なる人格を所有せざる以上労働問題社會問題は永久に紛糾するを免かれませぬ。

其他教育の方法については、特に注意して調査して參りました事がございますが、それ等は後日教育専門の方々に改めて報告いたしたいと存じます。

我國に於ても、教育を尊重すべし、教育は國運發展の基礎であるといふ様な論は盛にございます。その論の盛なることに於ては決して歐米に譲りませぬけれども其實行に於ては遺憾の點が甚だ多いと思ひます。戦後の教育として果して満足すべき何等の施設がありませうか。高等教育について幾分の施設がありました。之は從來の停滞を疏通したに過ぎないもので決して戦後の教育的施設ではありませぬ。教員の養成教員の待遇等についても決して充分なりといふことは出来ませぬ。戦後の教育としての施設は一もなかつたといふも過言ではないと存じます。教育上の施設經營が國力相應でなくてはならぬことは申すまでもありません。我國は果して國民の

教育に對して國力相應の力を盡してをると云へませうか。吾々は我國がその國力に比して教育に盡くすところが決して充分であると思へることは出来ませぬ。いなむしろその餘りに微弱なることを、歐米各國と比較して斷言せざるを得ないのであります。

歐米諸國は確かに戦後の教育にそれ／＼國力を竭して眞面目に努力して居ると申して決して誤りはないと思ひます。それは積極的でありまして國民の智德體力を從來よりも一層進めやうとして盡力して居るのであります。歐米諸國の財政上の困窮は我國の比でないと思ひますが、所謂戦後の改造は主として教育に依る外はないと思ひて疑はないのであらうかと思はれます。國家の品位に大關係ある文化は我國では遺憾ながら歐米に及ばないものがあります。學問や技術も同様であります。興さなければならぬ事業は彼よりも多いのであります。進めなければならぬ事物も彼よりも多いのであります。思想問題労働問題普選問題等適當に解決せねばならぬ問題は實に多いのであります。以上は單に經濟的方法で或は進め或は解決することが出来るでありますが。政治そのものも大に改善せねばならぬものでありますまいか。廻り遠いやうでも教育の手段による外はないではありますまいか。諸先輩の慎重の御考慮を願ひたいために敢て陳述した次第であります。